

令和4年度香川大学公開講座

「防災士養成講座」受講生募集要項

1. 講座の主旨

防災に関する正しい知識と技能を持ち、災害時には自助、共助の中心として活躍できる防災士を養成する講座です。本講座を履修すると、NPO 法人日本防災士機構の防災士資格取得試験の受験資格を得ることができます。

2. 会場 香川大学創造工学部 講義棟3階 3301講義室)

(注：都合により2部屋で遠隔講義に変更することがあります。)

3. 定員 130名 (先着順で130名に達し次第受け付けを終了します。)

※お申し込みは、防災士資格をお持ちでない方を優先させていただきます。

4. 受講料 10,000円

※一度納入された受講料は、開講後は払い戻し致しません。

※受講料の他、「教本代金として3,500円」が別途必要です。

5. 募集期間 令和4年9月1日(木) 9:00～令和4年9月5日(月) 17:00

6. 講座日程 下段「講座カリキュラム」のとおり

(受付) 9:20～、(事務連絡) 9:50-10:00、(1時限) 10:00-11:00、(2時限) 11:10-12:10、(3時限) 13:00-14:00、(4時限) 14:10-15:10、(5時限) 15:20-16:20

【講座カリキュラム】(講師の都合によって講義の日時を変更することがあります。)

月日		NO	時限	講義内容	講師
第1回 10月1日 (土)	3301講義室	1	1	ガイダンス 防災士に期待される活動	香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 (以下、危機管理機構) 長谷川 修一 香川大学危機管理機構 三好 正明
		2	2	災害医療	香川大学医学部附属病院救命救急センター長・ 危機管理機構 黒田 泰弘
		3	3	地震・津波のしくみと被害	香川大学危機管理機構 長谷川 修一
		4	4	風水害・土砂災害と対策	香川大学危機管理機構 長谷川 修一
		5	5	地域の防災活動	かがわ自主ぼう連絡協議会 会長 岩崎 正朔
第2回 10月15日 (土)	3301講義室	6	1	地震に関する知見・情報	香川大学危機管理機構 金田 義行
		7	2	地震・津波への対策	香川大学危機管理機構 金田 義行
		8	3	避難と避難行動 風水害・土砂災害等への備え	香川大学創造工学部・危機管理機構 井面 仁志
		9	4	企業・団体の事業継続	香川大学危機管理機構 磯打 千雅子
		10	5	災害ボランティア活動	香川県社会福祉協議会 南条 克哉

月日		No	時限	講 義 内 容	講 師
第 3 回 11月 26日 (土)	3 3 0 1 講 義 室	11	1	惨事ストレスと心のケア	香川カウンセリングセンター 所長 浅海 明子
		12	2	緊急救助技術を身につける	日本赤十字社香川県支部事業推進課課長 大林 武彦
		13	3	行政の災害対応 －香川県の防災対策－	香川県危機管理総局危機管理課副課長 溝渕 哲生
		14	4	被害想定・ハザードマップ	香川大学創造工学部・危機管理機構 野々村 敦子
		15	5	クロスロード(演習)	香川大学創造工学部・危機管理機構 野々村 敦子
第 4 回 12月 3日 (土)	3 3 0 1 講 義 室	16	1	耐震診断と耐震補強	香川大学名誉教授 松島 学
		17	2	先人の教えに学ぶローテク防災 術(演習)	香川大学危機管理機構 客員教授 (株)熊谷組四国支店)松尾 裕治
		18	3	近年の自然災害に学ぶ －災害現場からの教訓－	香川大学危機管理機構 客員教授 高嶋 博視
		19	4	災害情報の活用と地域防災	香川県防災士会 久保 雅和
		20	5	災害と保険	日本損害保険協会四国支部課長代理 内藤 潤
第 5 回 12月 17日 (土)	3 3 0 1 講 義 室	21	1	防災気象情報の知識と活用 －公的機関による予警報－	香川大学教育学部・危機管理機構 寺尾 徹
		22	2	行政の災害救助・応急対策 －高松市の防災対策－	高松市総務局次長危機管理課長 為定 典生
		23	3	地域の災害対策と危機管理 －地域防災と多様性への配慮－	香川大学名誉教授 白木 渡
			4	修了式	香川大学危機管理機構 長谷川 修一 香川大学危機管理機構 三好 正明
			5	防災士試験	NPO 法人日本防災士機構
予 備 日 12月 10日 (土)	3 3 0 1 講 義 室	<p>台風などにより、休講となった場合、その日の講義の代替日とします。</p> <p>－特別警報及び気象警報の発表等における休講措置の基準－</p> <ol style="list-style-type: none"> 対象となる警報の種類：大雨、洪水、暴風又は大雪警報のいずれか 午前6時30分に上記の警報が高松市に発表されている場合、その日の講座は中止とし、予備日に延期させていただきます。 居住地の気象状況又は交通機関の運休等により、出席できない場合は、無理をせず、欠席のご連絡をお願いします。 <p>なお、休講の措置については、ホームページに掲載いたします。</p> <p>香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構</p> <p>https://www.kagawa-u.ac.jp/iecms/</p>			

【お願い】防災士の登録には、「救急救命講習」の修了書のコピーが必要ですので、居住地の消防機関などによる講習を必ず受講してください。

注：既に地域消防署等、日本赤十字社各支部、日本 ACLS 協会、大阪ライフサポート協会等の講習を履修されている方については、防災士の認証登録申請時に、取得後5年以内に発行されたものであって、かつ、その講習の発行者が定めた有効期限内のものを対象とする。

7. 申込方法

- ・受講を希望される方は下記 URL の申込フォームからお申し込み下さい。



<https://forms.office.com/r/c9EdYfjnVK>

- ・フォームからのお申込みが難しい場合は、下記問合せ先(1)にご連絡ください。

8. 受講料及び教本代金の支払方法

第1回目の講座のときに会場で徴収します。

(10月1日(土) 9時00分~9時40分 場所: 講義棟1階スペース)

9. 問合せ先

(1)事務手続き: 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 担当: 谷

電話: 087-864-2544、FAX: 087-864-2549

E-mail: kikikanri-c@kagawa-u.ac.jp

(2)講義内容: 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

地域強靱化研究センター 三好正明

電話: 087-832-1651、FAX: 087-832-1668

E-mail: kikikanri-c@kagawa-u.ac.jp

【防災士の資格取得試験について】

上記の防災士養成講座(短期コース)を履修した者は、NPO法人日本防災士機構の「防災士資格取得試験」を受験することができます。

※試験の申請は香川大学が一括して行います。

1. 試験日時・場所 令和4年12月17日(土) 15:20~16:20、林町キャンパスを予定
2. 試験内容 3択30問(80%以上の正答が合格条件)
3. 受験料 3,000円
4. 防災士として認証されるには防災士の資格取得試験合格と普通救命講習等の講習受講(修了証)、認証料5,000円が必要です。

【受講料等の助成制度について】

地域自主防災組織の中心となっただけの方に対して、本講座の受講料・教本代・防災士試験の受験料・認証料を助成する制度が設けてられています。

詳細については、お住まいの市町へお問い合わせください。

一助成制度に対する問合せ先一

高松市危機管理課	TEL: 087-839-2184	FAX: 087-839-2210
丸亀市危機管理課	TEL: 0877-25-4006	FAX: 0877-25-4007
坂出市危機監理室	TEL: 0877-44-5023	FAX: 0877-44-5032
善通寺市防災管理課	TEL: 0877-63-6338	FAX: 0877-63-6350
観音寺市危機管理課	TEL: 0875-23-3940	FAX: 0875-23-3920
さぬき市危機管理課	TEL: 087-894-1115	FAX: 087-894-4440
三豊市危機管理課	TEL: 0875-73-3119	FAX: 0875-73-3022
土庄町総務課	TEL: 0879-62-7000	FAX: 0879-62-4000
小豆島町総務課	TEL: 0879-82-7001	FAX: 0879-82-7023
三木町総務課	TEL: 087-891-3301	FAX: 087-898-1994
直島町総務課	TEL: 087-892-2222	FAX: 087-892-3888
宇多津町危機管理課	TEL: 0877-49-8027	FAX: 0877-49-0662
綾川町総務課	TEL: 087-876-1906	FAX: 087-876-1948
琴平町企画防災課	TEL: 0877-75-6711	FAX: 0877-73-2120
多度津町総務課	TEL: 0877-33-1110	FAX: 0877-33-2550
まんのう町総務課	TEL: 0877-73-0100	FAX: 0877-73-0112

10. 会場案内
自動車入構ができます。



——お願い——

- ・受付で検温させていただきます。

37.5度以上の方は受講を辞退してもらう場合があります。

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・手洗いを励行してください。
- ・アルコール消毒液を設置しています。
- ・講義中、窓を開けて換気を行います。